



# 萱中だより

《校訓》 礼儀・自主・勤労・協同  
三笠市立萱野中学校長

岩倉 隆

三笠市萱野 192 番地-1 TEL 2-2308

発行：平成 30 年 2 月 28 日 <11 号>

## 卒業、それは1つの山を越えること

三笠市立萱野中学校長 岩倉 隆

平昌オリンピックも25日に閉会式がありました。メダルも過去最高の13個を獲得し、大盛り上がるの大会でした。パラリンピックでも、選手の皆さんの健闘を祈っています。

勝負の世界はとても厳しく、金メダルを取ることができるのは1人だけです。銀メダルや銅メダルを取っても、「金メダルを取れなくて残念です」と悔し涙を流す人がたくさんいました。4年間、金メダルを取るために「いろいろなものを犠牲にしてきた」からこそ出てくる言葉です。羽生さんが言っていました。

オリンピック選手だけでなく我々でも、腹の底からの「悔しい」とか「残念だ」という気持ちは、一生懸命努力してきた人にしか味わえないものです。そして、それらは次の段階への原動力となり人生の糧となります。

日本人は体も外国人に比べて小さく、個人の努力に加え、持ち前の科学技術力と組織力で勝負しているところが大きいのではないのでしょうか。最近では、選手一人ひとりの生き方や選手を支える人たちに焦点を当てた記事や番組が増えてきたと感じます。

先日も、スピードスケートのユニフォーム開発物語（ソチとは真逆の発想により、動きやすさと空気抵抗の軽減を求めていたスーツから、滑走する時に下に引っ張られレースの後半に低い姿勢を保てるスーツへ）や小平奈緒選手を支援する相沢病院の話（卒業後のスポンサー探しに苦悩していた時に支援の手を差し伸べてくれた）などをテレビで観ました。話題にはなっていませんが、きっと、選手一人ひとりに何かしらの物語があるのでしょう。

そのためでしょうか、メダルを取った人も残念ながらメダルに手が届かなかった人も、インタビューで必ず発する言葉があります。それは「感謝の言葉」です。自分を支えてくれた人やチーム、テレビの前で応援してくれた方々への感謝です。

いよいよ、3年生の旅立ちの日が近づいて来ました。あと2週間です。この3年間、一生懸命努力した3年生でした。良いことも、辛いことも、楽しいことも、ぶつかり合うこともありました。その全てが、自分を成長させてくれる大切なことでした。「人は一人では生きていけない。誰かに支えてもらって生きている」ということを実感し、「全てのことに感謝し、全ての人に感謝し」この萱野中学校を巣立って欲しいと願っています。

「一つのこと」

斉藤 喜博

いま終わる一つのこと いま越える一つの山 風わたる草原 ひびきあう心の歌

桑の海 光る雲 人は続き 道は続く 遠い道 はるかな道 明日登る 山もみさだめ いま

終わる一つのこと卒業、それは1つの山を越えること



## 就学援助の申請について

就学援助についてのお知らせについてはすでに配布しておりますが、希望される方は学校にお申し出ください。

申請書類をお渡しします。

※ 現在、就学援助を受けている方も新たに申請が必要です。

●提出締切 3月9日(金)

●提出先 通学している学校

(小・中学校の両方にお子さんがいる場合は中学校へ)

※ 詳細は教頭までご連絡ください。

萱野中学校 TEL 2-2308

# 3月 弥生

日	曜	学校行事	日課	給食	相談
1	木	小中一貫合同研修会		○	
2	金	校内研修	会議	○	
3	土				
4	日	親子映画祭			
5	月	公立高校受験会場下見 卒業生を送る会リハーサル		○	
6	火	公立高校入学選抜(筆記)		○	
7	水	公立高校入学選抜(面接)		○	
8	木	卒業生を送る会・スポーツ大会	会議	○	午前
9	金	卒業式会場設営・リハーサル・前日準備		○	
10	土				
11	日				
12	月	第70回卒業証書授与式		×	
13	火	後片付け・反省		○	
14	水			○	
15	木	職員会議	会議	○	
16	金	校内研修 合格発表	会議	○	
17	土				
18	日				
19	月	岡山小学校卒業式		○	
20	火			○	
21	水	春分の日		○	
22	木			○	
23	金			○	
24	土				
25	日				
26	月	学年末大掃除・修了式・離任式		○	
27	火				
28	水				
29	木				
30	金	萱野岡山小中PTA合同送別会			
31	土				

## 温かい心を 地域の方から



手作りのひな人形を寄付して下さった様

3月3日のひな祭りを控えて、先生と事務生のさんが玄関正面に、ひな人形を飾りました。

これは7年ほど前、地域に住む方から「子どもたちに喜んでもらえたら…」といただいたものだそうです。一つ一つ手作りの作品。心のこもった、温かみのある、ひな人形を、これからも大切にしていきたいと思います。本当にありがとうございます。

このように、萱野中の生徒は地域の皆様からの愛情を受け、育てていただいていることに改めて心から感謝申し上げます。





卒業生を代表して、同窓会新入会員「誓いの言葉」を述べた さん・ さん



同窓会長と一緒にハイポーズ！

# 1400 人のつながり

# 同窓会入会式

2月23日(金)、萱野中学校同窓会入会式を同窓会長 様をお迎えして行いました。

卒業生を代表し、 さんと さんが「誓いの言葉」を緊張しながらも立派に述べました。そして、同窓会長からは入会に際して歓迎の言葉をいただきました。校舎など建物は変わっていきませんが、変わらない物が2つある。それは「校歌」と「赤松」。校歌の歌詞にある「老松」とはこの赤松の事だそうです。また、卒業してそれぞれが違う道に進むこととなりますが、仲間との絆、地域との絆を大切にして、萱野中学校に心を寄せて欲しいとお話しになりました。

今年度は卒業証書番号 1395 番から 1400 番になります。みなさんは 1400 人の同窓会の仲間入りです。どうか、1400 人のつながりを大切にしてください。

## 食育教室 ~三笠高校の協力で~

2月5日(月)、三笠高校の食育教室に全校生徒で参加してきました。生徒のみなさんは、この日をとても楽しみにしていました。

高校生の課題研究の一環で実施。北海道の食材を生かした料理を中学生と作り、「食」の大切さを伝える実習でした。作った料理は「グラタンポットパイ」。野菜がたっぷり入ったとても美味しいグラタンでした。

高校生からは食材の産地、含まれる栄養、料理の順番などのコツを教えてもらいました。途中、野菜に関するクイズなどもあり、楽しく学ぶことができました。

調理をしながら、高校生と会話をしたり、焼き上がったグラタンをおいしくいただき、「食」の大切さを学ぶこと以上に意義深い時間となりました。高校生のみなさんの協力に感謝です！そして、残さず完食！



# 学んだ事を 確実に自分の成長に

## 学力

3年生はもうすぐ義務教育を修了します。「修了」とは中学校3年間の学習内容を身につけたということです。1・2年生もそれぞれの学年の授業で学習した内容を身につけたかどうか、ワークなどを使って点検しましょう。何が分かり、何が分からないのか、何ができ、何ができないのかを把握して、分からない、できないことを次の学年に進む前に解決したいものです。

教科ごとに勉強の仕方も違いますし、人のタイプによっても勉強方法の違いがあります。迷った時は是非、相談してください。

### 三笠市学力向上未来塾 春期講習

ご案内しておりますが、三笠市教育委員会では、学校で学習した内容の定着をねらいとして、下記のとおり「三笠未来塾 春期講習」を実施します。こうした機会を是非、活用してください。なお、講師等の詳細は配布したプリントをご覧ください。

- 対象 中学1・2年生
- 期間 3月27日(火)～29日(木)
- 場所 三笠市公民館
- 講習料 無料

※ 詳細は教育委員会までご連絡ください。

三笠市教育委員会学校教育課

TEL 2-2197

## 体力

先日、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果の報道とともに、全道・管内の状況が公表されました。

本校では、こうした調査結果だけでなく、体育の授業、部活動、昼休みの運動の状況など、生徒の実態を教職員全体で共有し、「生涯体育」の視点から運動に親しむことを重点に運動意欲の向上に取り組んでおります。さらに、来年度は地域の皆様のお力をおかりして、運動意欲の向上&体力アップを図りたいと考えております。

体力は人間の発達・成長の源と言われます。体力が無ければ気力もわきません。

歩いて登校→カロリー消費→お腹が空く→食べる→体の成長・集中力向上!

保護者の皆様のご理解・ご協力ありがとうございます。

## 人間力

少し難しい話ですが、「人間力」とは「社会を構成し運営するとともに、自立した一人の人間として力強く生きていくための総合的な力」と定義されているそうです。

全校19人の生徒はまだ中学生。これから、まだまだ成長できます。

中学校で義務教育が修了します。その意味は一般的に「社会に出ても自立して生きていける基本的な力を身につけた」ということになります。私たち教職員はそのことを念頭に、今の生徒の実態をふまえながら指導して参ります。ただ、こうしたチカラは学校だけで身に付くことではなく、保護者の皆様や地域の皆様との連携・協力が不可欠です。今後ともご理解・ご協力をお願いいたします。